

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成25年11月28日(2013.11.28)

【公開番号】特開2013-21137(P2013-21137A)

【公開日】平成25年1月31日(2013.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2013-005

【出願番号】特願2011-153394(P2011-153394)

【国際特許分類】

H 01 F 41/06 (2006.01)

B 65 H 59/16 (2006.01)

【F I】

H 01 F 41/06 A

B 65 H 59/16

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月9日(2013.10.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

回転抵抗付与機構を備えた巻付テンションローラにワイヤを巻き付け、前記巻付テンションローラの回転抵抗により前記ワイヤにテンションを付与する巻付テンション機構を備えた巻線機のテンション付与装置において、

前記回転抵抗付与機構を備えた回転自在のテンションローラと、前記テンションローラの外周面に前記ワイヤを挟んで押圧しながら、前記外周面の回転スピードに合わせて前記テンションローラと反対方向に回転して前記ワイヤを前記巻付テンションローラに送出する押圧ローラとを有する押圧搬送機構を備えた巻線機のテンション付与装置。

【請求項2】

前記押圧ローラの押圧力は調整可能である請求項1に記載の巻線機のテンション付与装置。

【請求項3】

前記巻付テンション機構を複数備えた請求項1又は請求項2に記載の巻線機のテンション付与装置。

【請求項4】

複数の前記巻付テンション機構の各前記巻付テンションローラに、前記ワイヤを順次8の字型に巻き付ける請求項3に記載の巻線機のテンション付与装置。

【請求項5】

前記巻付テンションローラに対する前記ワイヤの巻き付け角度を可変とする移動ローラを備えた請求項1乃至請求項4のいずれか1項に記載の巻線機のテンション付与装置。

【請求項6】

複数の前記巻付テンションローラの間に中間ローラを配置した請求項3又は請求項4に記載の巻線機のテンション付与装置。

【請求項7】

前記巻付テンションローラ及び前記テンションローラに備えた前記回転抵抗付与機構は、サーボモータ又は電磁ブレーキである請求項1乃至請求項6のいずれか1項に記載の巻線機のテンション付与装置。

【請求項 8】

前記回転抵抗付与機構の制動力は可変である請求項1乃至請求項7のいずれか1項に記載の巻線機のテンション付与装置。

【請求項 9】

前記巻付テンションローラ及び前記テンションローラに備えた前記回転抵抗付与機構は、機械式ブレーキである請求項1乃至請求項6のいずれか1項に記載の巻線機のテンション付与装置。

【請求項 10】

前記巻付テンションローラ又は前記テンションローラの少なくとも1つの外周面はゴム加工、又はシリコン加工を施してある請求項1乃至請求項9のいずれか1項に記載の巻線機のテンション付与装置。